



筑後市羽犬塚
矢野 公恵

おりなすでの水墨画教室に参加していつの間にか数年が経ちました。近年、雑用におわれ、又、体調不良にて描く事が出来ず、何度も止めようかと思いつながらも続けてきて良かった。今では絵を描ける幸福を感じながら、筆と和紙で遊んでいます。なかなか上達には程遠いけど、先生の御指導の元下手でも自分らしい作品が一枚でも二枚でも描けたらと思いながら勉強しています。

教室の皆様、素晴らしい作品を見ながら月二回の交流を楽しみ、健康に注意しながら、もう少しこの趣味を続けられたらと願っています。

八女農祭

11月10日(日) 本校・北山農場

今年のテーマは「豊咲祭～みんなの笑顔が今から晴れるよ～」です。生徒たちが日頃の学習成果を発表します。

生産技術科は、今年の学科テーマを「それぞれのアイデアを尊重しよう!」としました。体験コーナー（北山）、展示コーナー、販売コーナー、模擬店に分かれて様々な取り組みを企画中です。

システム園芸科は、ハーバリウムやフラワーアレンジメント、芋やダイコン堀りの体験を計画しています。また、寄せ植え、花苗、新鮮な野菜の販売も予定です。ドッキリするような展示物も準備します。

生物利用科は、本校でパンやジャムなどの加工品を製造、販売します。他にもデグーやウズラなど、小動物の展示も行います。北山農場では、ポニーの乗馬、ヤギやヒツジのふれあい体験、チキンレースなど、たくさんの体験をすることができます。

生活科学科は、農業と家庭科を中心に学習しています。八女農祭では授業で作った作品を展示したり、収穫した農産物で加工品を作ったりします。他にもたくさん楽しくておいしいものを作る予定です。

茶道部やボランティア部などの文化部による展示コーナーなども設けています。

グラウンドが整備中のため駐車できません。近隣の駐車場をお借りしていますので、係員の指示に従い駐車してください。北山農場には駐車場はありませんので、本校と北山農場間はシャトルバスでの移動となります。皆様、お問い合わせして御来校ください。



11月の校内販売所(八女農みらい館)の開館日

1日(金)、5日(火)、15日(金)、19日(火)、22日(金)、26日(火)、29日(金)
販売時間は、10時30分～15時30分です。

◆ 11月のイベント案内 ◆

■おりなす八女 ☎0943-22-5332

●11月17日(日) 16:30開演

夏川りみ20周年記念ツアー2019

●11月24日(日) 15:00開演

宮本笑里リサイタルツアー2019

●11月30日(土) 16:00開演

細坪基佳45周年ホールコンサート

■サザンクス筑後 ☎0942-54-1200

●11月10日(日) 14:00開演

清水きよしパントマイム「幻の蝶」

●11月19日(火) 18:30開演

椎名豊Special Trio2019

■九州芸文館 ☎0942-52-6435

●11/23 (土)

「第11回筑後七国卑弥呼の火祭り」※入場無料
筑後七国から伝統文化芸能やコーラス・和太鼓・吹奏楽など多彩な催し物が、筑後広域公園・筑紫石人像広場の「舞堂」で開催、食・グルメも出店。併せて、つくし窯(登り窯)窯焚きイベントも開催されます。

■ひろかわ町立図書館 ☎0943-32-1163

○定例お話し会

●11月2日(土) 10:30～

「きらら」おはなボランティアグループ

●11月17日(日) 10:30～「たまたまばこ」

○かっちゃんこ

●11月20日(水) 10:30～ 絵本コンシェルジュによる赤ちゃんと保護者への読み聞かせ

■筑後市立図書館 ☎0942-51-7200

○毎週土曜日おはなし会

11:00～ 幼児から小学生対象

●11月10日(日) 13:30～

黒川みつひろ～親子で楽しむお話し会
恐竜博士になろう 要申込み、保護者同伴
筑後市北部交流センターチクロス

●11月24日(日) 9:30

○ゆっくり読書タイム

託児付、要予約

●11月26日(火) 19:30～閉館後

ちっご読書会

おすすめの本について参加者同士で語り合います

■八女市総合体育館 ☎0943-24-1230

●11月2日(土) 13:30～

「レク式体力チェック」体験会

講師 渡辺耕司氏

定員100名 参加費無料

普及指導員の認定希望者1,000円

●11月3日(日) 17:00試合開始

プロレスリングZERO1・八女市大会

イジメ撲滅チャリティプロレス大会

八女市立立花体育館

自由席¥3,000 小・中生以下、70歳以上無料

●11月9日(土) 9:30～

ふれあいスポーツフェスタ八女

アダプテッド・パラスポーツ体験会&総合型

地域スポーツクラブまつり

■矢部まつり

●11月16日(土)・17日(日)

矢部川溪流公園・矢部第1運動場

■八女津媛神社の浮立

●11月17日(日)

県指定無形民俗文化財 心に響く悠久の舞

5年に1度の公開 八女津媛神社・矢部川溪流公園

なきすぎてはいけない

内田麟太郎//作
たかすかずみ//絵
岩崎書店 2009年



おまえはまっている
いつものように
まだわたしのなくなっ
たことを しらないで

生きることはさよならの連続です。物も人も場所も、すべてはひとときの交わりに過ぎません。その中でも、大切な人との別れはことさらに切なく、日常生活にもどったかに思われても、その人の形に抜けた穴は、その人の不在は、何年も残ります。

大牟田市出身の作家・内田麟太郎さんと北九州市出身のたかすかずみさんによるこの絵本は、おじいちゃんから孫への語りかけの形をとっています。

ないてもいい さびしいのでも
でも なきすぎてはいけない
わたしがすきな おまえは
わらっていた おまえ だから

去り逝く者からのメッセージは、ひたすらにまっすぐな愛情を示し、残された者を温かく包みこんでくれます。そばにおき、繰り返し読みたくなる一冊です。

広川町立図書館 司書 高橋 さやか

クラッシー文芸

■ひろかわ俳句会

琴の音や赫き名月のぼり初む
待ち受くる立待月のほの赤し
五年目のコスモス咲かず無人駅
奥八女の峰越し昇る秋の月
ちちははの廟へ流るる秋の雲
仙里やいのちの揺るる秋桜
裏木戸に曼珠沙華咲く季の移り
水澄みて白雲写る川面かな
かくれんぼ今宵の月はどこへ行く

点々と野菊明りや散歩道
いつの間に曼珠沙華見ゆ庭の隅
十六夜の姉と妹との長電話
参拝の途絶えし宮に藤袴
■上陽町陽泉句会
風水害来るを覚悟の厄日かな
秋出水瀑布のごとく流れ去る
招かれて背筋伸ばして敬老会
葛の花天より芳香放ちけり
首振りて一人遊びの扇風機
カットして頂の若き敬老会
焼け土に影を落とすや秋あかね

■立花短歌会

風もなく今日もつづくかこの暑さ大根の芽出るや気になる
秋風の吹きたりしより冬支度始めようにも残暑厳しく
フオロ―する風の支えで米寿越え目指す卒寿に一步踏み出す
猛暑にも台風豪雨にも耐え凌ぎ稲穂出揃い見える秋口
原発と地震と津波の三重苦いわきの友からきたる知らせは
車窓より見える田ん圃の稲の穂は風になびいて夕陽に映える
人知れず風にゆだねて散るもみじ沢の流れに浮きつ沈みつ
ひと晩でつくりあげたるくもの巣を箒に払い洗たく物干す
風呂上がり夜風で涼みひとときをばんに亡夫と語らいしこと
バーベキュー楽しむ孫らに風が吹きゴホンゴホンとむせかえるように
樋口 愛子